

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成30年3月7日

計画の名称	鷺泊港海岸堤防等老朽化対策緊急事業（防災・安全）					重点配分対象の該当	○			
計画の期間	平成29年度～平成29年度（1年間）			交付対象	利尻富士町					
計画の目標	本町の港湾海岸保全施設には老朽化等により機能が確保されていない箇所があることから、本計画により機能保全計画書を作成することで今後の老朽化対策事業に対する検討資料とするとともに、海岸保全施設の防護機能を可能な限り長期間維持できるよう、効率的かつ効果的な維持管理を行うことを目標とする。									
計画の成果目標（定量的指標）	一次点検の実施 機能保全計画書の作成									
定量的指標の定義及び算定式	鷺泊港海岸における長寿命化計画策定が必要な施設に占める策定済み施設数により算出 (策定施設数) = (策定済み施設数) / (全体施設数 2施設) (%)					定量的指標の現況値及び目標値		備考		
	当初現況値 (H29当初)		中間目標値		最終目標値 (H29末)					
	0施設 (0%)		2施設 (100%)		2施設 (100%)					
全体事業費	合計 (A+B+C)	5百万円	A	5百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	-

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	利尻富士町産業振興課（港湾・管理担当）にて実施	平成30年3月 公表の方法 利尻富士町ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A2 海岸事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H29	H30	H31	H32	H33		
A2-1	海岸	北海道	利尻富士町	直接	利尻富士町	老朽化	鷺泊港海岸老朽化対策事業	長寿命化計画策定2施設（鷺泊地区・鬼脇地区）	利尻富士町						5.0	
小計（海岸事業）												5.0				

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H29	H30	H31	H32	H33		
小計																
番号												備考				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況		・長寿命化計画が策定され、計画的な維持管理を行うことが可能となり、施設の長寿命化が図られる。			
II 定量的指標の達成状況	指標①(海岸保全 施設長寿命化計画 の策定施設割合)	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現					
3. 特記事項(今後の方針等)					
・長寿命化計画に沿った適切な維持管理・修繕を実施し、施設の長寿命化を図ります。					

参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	駕泊港海岸堤防等老朽化対策緊急事業（防災・安全）		
計画の期間	平成29年度 ～ 平成29年度（1年間）	交付対象	利尻富士町

